

令和 6 年度第 2 回国民健康保険システム標準化検討会 合同 WT  
議事概要

【日時】 令和 6 年 10 月 15 日（木） 14:00～14:45

【場所】 オンライン開催（Zoom）により実施

【出席者（敬称略）】

（座長）

後藤 省二 株式会社地域情報化研究所 代表取締役社長

（構成員）

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 高橋 恭平 | 北海道保健福祉部健康安全局国保医療課 主任        |
| 丸 圭介  | 仙台市健康福祉局保険高齢部保険年金課 係長        |
| 亀山 剛  | 宇都宮市保険年金課国保税グループ 主任          |
| 寺島 勇次 | 宇都宮市保険年金課国保税グループ 主任          |
| 森 弓花  | 宇都宮市保険年金課国保給付グループ 主任主事（代理出席） |
| 岸田 一希 | 船橋市健康福祉局健康部国保年金課 主事          |
| 川崎 隼人 | 船橋市健康福祉局健康部国保年金課 主事          |
| 伊東 就悟 | 船橋市健康福祉局健康部国保年金課 主事          |
| 山形 駿介 | 中野区区民部保険医療課 主事               |
| 夜久 平  | 中野区区民部保険医療課 主事               |
| 大盛 由香 | 都城市健康部保険年金課 副主幹              |
| 蒲生 琢仁 | 都城市健康部保険年金課 主事               |
| 坂元 祐介 | 都城市健康部保険年金課 主任主事             |

（構成員（ベンダ））

|        |                                                            |
|--------|------------------------------------------------------------|
| 三浦 裕和  | 株式会社 RKKCS 第 2 システム本部 本部長                                  |
| 渡邊 毅   | 株式会社 TKC 福祉情報システム開発センター センター長                              |
| 小林 大士  | 株式会社電算 開発本部 ソリューション 2 部                                    |
| 石田 淳一  | 株式会社両備システムズ 公共ソリューションカンパニー<br>エリア・アカウントビジネス事業部 エリアビジネス部 次長 |
| 石井 良介  | 行政システム九州株式会社 第 2 導入管理部                                     |
| 岩田 孝一  | 日本電気株式会社 社会公共インテグレーション統括部<br>政策・事業戦略グループ シニアプロフェッショナル      |
| 日高 健一郎 | 日本電子計算株式会社 公共事業部開発統括部 担当課長（代理出席）                           |
| 高見 幸司  | 富士通 Japan 株式会社 Public&Education 事業本部<br>住民情報サービス事業部 マネージャー |

(オブザーバー)

|       |                                                   |
|-------|---------------------------------------------------|
| 米田 圭吾 | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム<br>統括官付参事官付参事官補佐 |
| 津田 直彦 | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム<br>統括官付参事官付参事官補佐 |
| 谷口 潤  | デジタル庁デジタル社会共通機能グループ地方業務システム基盤チーム<br>統括官付参事官付主査    |
| 丸尾 豊  | 総務省自治行政局デジタル基盤推進室 課長補佐                            |
| 中川 瑛  | 総務省自治行政局デジタル基盤推進室 課長補佐                            |
| 酒井 友徳 | 厚生労働省保険局国民健康保険課課長補佐                               |
| 伊藤 麻祐 | 厚生労働省保険局国民健康保険課企画法令係長                             |
| 森本 真史 | 厚生労働省保険局国民健康保険課企画法令係                              |
| 直江 美祐 | 厚生労働省保険局国民健康保険課                                   |
| 島添 悟亨 | 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐                           |
| 飯野 一浩 | 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐                           |
| 吉本 明平 | 一般財団法人全国地域情報化推進協会企画部 担当部長                         |

#### 【次第】

1. 開会
2. 座長挨拶
3. 第2回合同ワーキングチーム
4. 事務局からの連絡事項
5. 質疑応答
6. 閉会

#### 【配布資料】

- ・ 会議次第
- ・ 出席者名簿\_第2回合同 WT
- ・ 【資料 No. 1】 第2回合同ワーキングチーム
- ・ 【資料 No. 1 別紙 1】 検討・課題事項一覧\_国保
- ・ 【資料 No. 2】 事務局からの連絡事項
- ・ 【国保\_令和6年度標準仕様書改訂第2回合同 WT】 方針等確認結果報告書
- ・ 【別添①】 ご意見一覧
- ・ 【別添②】 国民健康保険システム標準仕様書【第1.3版】(案)

## 【ご意見概要】

### <高額療養費の区分の細分化について>

今後想定される法改正の中で、今年の骨太方針が決まるか決まらないかの時に、高額療養費の区分の細分化についての議論があった。また、ベンダに対してどのくらいの開発規模になるかアンケートもあった。これらに関して、結果的にどうなったのかをご教授いただきたい。

もう一点、標準仕様書の機能要件について、『支援金分』という言葉が多々使われており、子ども・子育て支援金が入ってくるときに、『後期高齢者医療』か『子ども子育て』かが分かるように文言等の修正が必要になると考える。また、機能別連携仕様や基本データリストに関しても同様の文言が多々使われており、そこに関しては、基本的に仕様を変える場合は今のインターフェースの番号を廃止して新しい番号を取るというルールだったと思う。ただ、軽微な修正の場合はIDをそのまま引き継いでも良いというルールになっており、その辺りどれぐらい新しい番号や廃止が出そうか教えてほしい。(ベンダ構成員)

高額療養費の見直しについては、厚生労働省所管で色々検討されているものと承知している。高額療養費の区分を見直す場合には、政令改正等が必ず発生するものであるが、現状、事務局として答えられるものを持ち合わせていない。

もう一点、子ども・子育て支援金の話で『支援』という文言を使う保険料科目が二つになる件。後期側の名称を変えることにより、システム上の影響が生じてしまうため、基本的には後期側に影響が出ないような名称であるべきと考える。子どもには後期と重複しない名称を設定することで、後期側を従前通りに出来ればシステムへの開発影響を抑制できると承知している。今後その方向で国の担当者と調整に入りたいと考えている。

また、デジタル庁所管のデータ要件にも影響するところで、子ども・子育て支援金については全ての医療保険者が負担するということもあり、自治体が所管する標準仕様書に限った話でもないことから、保険局の意見等も標準仕様書に影響してくるものと思っている。いただいた意見を第1.4版の改定案を作成するにあたっては忘れずに対応させてもらいたい、現時点でこうするというのは決まっていないため、貴重な意見として承らせていただきたい。(事務局)

特に高額療養費の部分は改修規模も大きかったと思うため、出来る限り早く情報は共有してもらえればと思う。(ベンダ構成員)

制度が変わるというときにはシステムを作る立場の方にも、保険制度を運用する自治体の方にも大変影響の大きいところである。それらの影響を十分に勘案しながら検討してもらっていることは理解をしていきたいと思う。(座長)

以上